

予算編成過程の公開について

広島県では、開かれた県政の構築に向けて、予算編成の透明性、積極的な情報提供の観点から、予算編成過程を公開しています。

今回の公開内容は、予算編成方針、予算編成日程だけでなく、各局部ごとに主な事業について『① 要求』、『② 内示』、『③ 決定』のそれぞれの段階で公開します。

1 「要求額」の欄

各局部からの要求額を表示しています。

※調整 中：現時点において、要求内容を集計または精査しているもの

※債務（債務負担行為）：複数年の契約など後年度の支出を伴う経費や、損失補償・債務保証などについて、期間、限度額を定め、将来の支出を約束するものです。

2 「査定額」の欄

知事と各局部長との調整の結果、最終的に知事が判断したものです。

3 「査定結果」の欄

- (1) 要求どおり：各局部の要求内容のとおり判断したもの
- (2) 積算内訳の精査：実施経費の積算を精査したもの
- (3) 事業内容の精査：実施方法の一部を調整したものや事業箇所を精査したもの
- (4) 既定経費内対応：既に措置してある予算の範囲内で対応することとしたもの
- (5) 事業の見送り：事業の内容、熟度等を判断し、次年度以降に先送りしたもの
- (6) 調整 中：事業内容について、精査中のもの
など